

仏教的視点・科学的視点 から見た食と農

— 持続可能な社会を目指して —

龍谷大学龍谷エクステンションセンター（REC）では、市民の方が「学究的に学ぶ」広場として、幅広い世代の知的好奇心に応える多彩な公開講座「龍谷アカデミックプラザ」を開講しています。主に本学のキャンパス内での対面形式に加え、多くの講座はオンライン形式でもご受講いただけます。この機会に、アカデミックな学びを深めてみませんか。

講師：玉井 鉄宗

龍谷大学農学部 准教授

神戸大学大学院自然科学研究科博士後期課程修了、博士（農学）。専門分野は植物栄養学。地域資源や伝統的農法の活用と先端科学技術の導入を両立させ、環境負荷の低減を図る持続可能な農業の実現に向けて、多角的に研究を展開している。浄土真宗本願寺派 仏照山 光遍寺住職。



▶ 講座概要

食糧不足が叫ばれる一方で、日本では一人当たり毎日、お茶碗一杯分の米に相当する量の食品が廃棄されています。さらに、自然に優しいはずの太陽光発電パネルが、森林伐採などによって自然環境を破壊しているという矛盾も見られます。私たちはこのような現実の中で、子孫や後の世代に社会を引き継ぐことができるのでしょうか。持続可能な社会の実現には、仏教的視点と科学的視点の融合が鍵になると考えています。仏教的視点とは、思い込みを排し、ありのままに世界を見つめる姿勢であり、科学的視点とは、客観的かつ論理的に物事を捉える態度です。両者は相補的な関係にあり、どちらも欠かすことはできません。

本講座では、両視点を比較しながら理解を深め、人間生活の基盤である「食」と「農」を題材に、農学のアプローチによる持続可能性の探究を紹介します。共に、これからの食と農のあり方を考えましょう。

▶ 開講日時 ※いずれも13：30～15：00に開講

【第1回】2026年2月 5日(木)「仏教的・科学的視点から見る”世界”」

【第2回】2026年2月12日(木)「仏教的・科学的視点から見る”食”」

【第3回】2026年2月19日(木)「仏教的・科学的視点から見る”農”」

▶ 開講場所：龍谷大学深草キャンパス

▶ 申込方法

申込締切：2026年2月2日(月)23:59

受講料：5,940円（税込）

詳細・お申込みについては、右記のQRコードを読み取っていただくか「龍谷アカデミックプラザ」と検索してください。



問い合わせ先：龍谷大学龍谷エクステンションセンター

E-mail：rec-l@ad.ryukoku.ac.jp

Tel:075-645-7892

Ryukoku extension lecture

龍谷アカデミックプラザ